

2022年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年5月13日

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3323 URL http://www.recomm.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長兼グループCEO (氏名)伊藤 秀博
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員CFO兼経営管理本部長 (氏名)砥綿 正博 (TEL) 03 (4405) 4566
 四半期報告書提出予定日 2022年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年9月期第2四半期の連結業績 (2021年10月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第2四半期	4,181	20.2	224	12.5	254	36.8	161	101.9	202	211.7	363	112.2
2021年9月期第2四半期	3,478	—	199	—	186	—	80	—	64	—	171	—

	EBITDA		基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
2022年9月期第2四半期	301	6.7	2.48	2.48
2021年9月期第2四半期	282	—	0.80	0.79

(注) EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortizationの略であり、「EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第2四半期	9,251	—	4,377	—	4,042	—	43.7	—
2021年9月期	8,250	—	4,176	—	3,677	—	44.6	—

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年9月期	—	0.00	—	—	—
2022年9月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年9月期の連結業績予想 (2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	44.8	480	127.9	450	192.8	300	—	260	—	3.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Sin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd.、除外 1社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年9月期2Q	82,630,255株	2021年9月期	82,606,255株
2022年9月期2Q	1,410,600株	2021年9月期	1,013,000株
2022年9月期2Q	81,553,590株	2021年9月期2Q	81,550,403株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績等の状況の概要

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、生産や消費活動の持ち直しの動きがみられ、世界経済においても行動制限解除により景気回復が続きました。しかしながら、景気の先行きは、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しさが残るなかで、ウクライナ情勢による世界経済の不透明感、急速な円安進行等によるエネルギー価格や商品価格の上昇、半導体供給不足などから、不透明な状況にあります。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、前年を下回る状況からこの四半期においては下げ止まりの傾向がみられております。

こうした経営環境のなか、当社グループはグループ会社間のシナジーを最大化するべく、グループ会社再編とグループ間取引の拡大、海外事業の強化に取り組んでまいりました。国内ソリューション事業では、約6万件の顧客データベースを活用し情報通信機器やセキュリティ機器、LED照明等の脱炭素化商材の販売を強化しました。BPR(※1)事業では、業務改善コンサルティングを実施し、RPAやAI-OCR、BPO(※2)サービスの獲得に取り組みました。海外ソリューション事業では、LED照明や業務用エアコン等の脱炭素化商材及びウイルス除菌装置の販売に注力するとともに、2021年10月にマレーシアでLED照明の卸売を行うSin Lian Wah Lighting Sdn. Bhd.社(以下、SLW社)株式の100%を取得しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益が前年同期比20.2%増の4,181百万円、営業利益は前年同期比12.5%増の224百万円、親会社の所有持分に帰属する四半期利益は前年同期比3.1倍の202百万円となりました。また、EBITDAは前年同期比6.7%増の301百万円となりました。

※1 BPR (Business Process Re-engineering) の略称です。

※2 BPO (Business Process Outsourcing) の略称です。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓にも注力しました。ネットワークセキュリティやリモートワークに対応した機器、サービスの提供、独自プランによるMFPの提案営業を行ってまいりました。しかしながら、半導体不足の影響により、LED照明等の仕入が思うように出来ず、ウイルス除菌装置の販売は前年同期比で減少しました。その結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比3.8%減の1,185百万円となりました。

FC加盟店チャンネルにおいては、直営店の販売手法を水平展開し、加盟店へ販売手法の共有を推し進めるとともに、販売支援を実施してまいりました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期とほぼ同額の542百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、取扱商品を拡充するとともに、新たな代理店開拓に注力しました。しかしながら、半導体不足の影響により主力商品のLED照明の仕入が思うように出来ず、発注に応じられない商品アイテムが数多く生じたため、同チャンネルの売上収益は前年同期比32.7%減の482百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比14.3%減の2,210百万円となり、セグメント利益は、売上収益の減少幅が大きく前年同期比59.4%減の65百万円となりました。

②BPR事業

BPR事業は、新規顧客開拓に注力するとともに、コンサルティング営業を通じてRPAやAI-OCR、BPOサービスの獲得に取り組みました。BPOセンターにおいては、業務の自動化を推進し業務効率を高めてまいりました。これらの結果、売上収益は前年同期比1.5%減の298百万円となり、セグメント利益は、円安により円ベースで費用が増加したために、前年同期比13.0%減の80百万円となりました。

③海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、各国で行動制限が緩和されてきており、中国を除き通常の事業環境に戻りつつあります。一方、半導体不足や中国での物流混乱の影響等により、商品仕入に支障をきたしており、特に、エアコンやLED照明の仕入が十分に出来ず、販売に影響が出ております。一方、当期より連結子会社化したSLW社の収益は好調に推移しており、セグメント収益を押し上げました。これらの結果、売上収益は前年同期比2.8倍の1,673百万円、セグメント利益は120百万円(前年同期は59百万円の損失)となりました。

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	1,185,202	96.2
	F C加盟店 (千円)	542,029	100.0
	代理店 (千円)	482,773	67.3
	計 (千円)	2,210,005	85.7
海外ソリューション事業 (千円)		1,673,312	280.3
B P R 事業 (千円)		298,189	98.5
合計 (千円)		4,181,507	120.2

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。
3. 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より1,000百万円増加し、9,251百万円となりました。これはSLW社が連結対象に加わったこと等により、営業債権及びその他の債権が371百万円、棚卸資産が561百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債につきましては、前連結会計年度末より799百万円増加し、4,873百万円となりました。これはSLW社株式の取得代金の一部を借入で行ったこと、及び連結対象となった同社の借入金が増加したことにより、借入金が648百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の資本につきましては、前連結会計年度末より200百万円増加し、4,377百万円となりました。これは四半期利益等により利益剰余金が216百万円増加したこと、自己株式の取得により自己株式が26百万円増加したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ117百万円減少し、2,874百万円となりました。営業活動で160百万円獲得、投資活動で515百万円使用し、財務活動で84百万円獲得したことによるものです。

なお、当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動で獲得した資金は160百万円（前年同四半期は33百万円の収入）となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が256百万円となり、棚卸資産が118百万円増加したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は515百万円（前年同四半期は64百万円の支出）となりました。この主な要因は、SLW社の株式を取得したこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で獲得した資金は84百万円（前年同四半期は565百万円の支出）となりました。この主な要因は、SLW社株式の取得代金の一部を借入で調達したこと、及び余剰資金で借入返済を実施したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年12月23日付で公表した決算短信に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,992,675	2,874,717
営業債権及びその他の債権	1,644,888	2,016,153
棚卸資産	714,084	1,275,892
有価証券及びその他の金融資産	111,837	127,422
売却目的で保有する資産	18,359	—
その他の流動資産	359,412	429,659
流動資産合計	5,841,258	6,723,845
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	197,174	226,044
有価証券及びその他の金融資産	254,872	213,716
有形固定資産	76,807	277,116
使用権資産	242,552	218,766
のれん	1,201,847	1,207,998
顧客関連資産	167,929	141,474
その他の無形資産	25,984	43,768
繰延税金資産	197,237	171,108
その他の非流動資産	45,234	27,669
非流動資産合計	2,409,639	2,527,664
資産合計	8,250,898	9,251,510

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (2022年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	965,614	1,115,890
借入金	1,310,629	1,488,775
リース負債	57,089	56,295
未払法人所得税	55,672	123,278
契約負債	299,592	319,882
売却目的で保有する資産に直接関連する 負債	7,258	—
その他の流動負債	276,502	222,030
流動負債合計	2,972,359	3,326,153
非流動負債		
借入金	566,665	1,037,383
リース負債	197,226	174,293
引当金	12,023	12,043
その他の非流動負債	240,655	250,387
繰延税金負債	85,034	73,686
非流動負債合計	1,101,605	1,547,794
負債合計	4,073,965	4,873,947
資本		
資本金	2,446,171	2,447,952
資本剰余金	2,400,634	2,398,525
利益剰余金	△1,049,106	△832,595
自己株式	△84,427	△110,548
その他の資本の構成要素	△35,813	139,095
親会社の所有者に帰属する持分	3,677,458	4,042,428
非支配持分	499,474	335,134
資本合計	4,176,933	4,377,562
負債及び資本合計	8,250,898	9,251,510

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
継続事業		
売上収益	3,478,591	4,181,507
売上原価	2,247,095	2,884,400
売上総利益	1,231,495	1,297,107
販売費及び一般管理費	1,065,427	1,087,400
その他の収益	95,675	22,782
その他の費用	62,386	8,140
営業利益	199,357	224,349
金融収益	5,942	42,416
金融費用	19,288	20,887
持分法による投資損益	—	8,571
税引前四半期利益	186,012	254,451
法人所得税費用	103,352	98,200
継続事業からの四半期利益	82,659	156,251
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益(△損失)	△2,606	5,400
四半期利益	80,053	161,651
四半期利益の帰属		
親会社の所有者持分	64,917	202,316
非支配持分	15,135	△40,665
四半期利益	80,053	161,651
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)		
継続事業	0.83	2.41
非継続事業	△0.03	0.07
合計	0.80	2.48
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)		
継続事業	0.83	2.41
非継続事業	△0.03	0.07
合計	0.79	2.48

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
四半期利益	80,053	161,651
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	△8	△2,908
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△8	△2,908
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	91,267	184,525
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	—	20,298
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	91,267	204,823
その他の包括利益合計	91,259	201,914
四半期包括利益	171,312	363,565
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	124,335	377,224
非支配持分	46,976	△13,658
四半期包括利益合計	171,312	363,565

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2020年10月1日残高	2,437,914	2,399,366	△569,869	△84,427	△73,056	4,109,927	440,271	4,550,199
四半期純利益			64,917			64,917	15,135	80,053
その他の包括利益					59,417	59,417	31,841	91,259
四半期包括利益			64,917		59,417	124,335	46,976	171,312
変動額								
新株の発行	8,257	8,257				16,515		16,515
剰余金の配当(現金)			△162,717			△162,717		△162,717
その他増減		△6,989				△6,989		△6,989
変動額合計	8,257	1,267	△162,717	—	—	△153,192	—	△153,192
2021年3月31日残高	2,446,171	2,400,634	△667,669	△84,427	△13,638	4,081,070	487,248	4,568,319

当第2四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2021年10月1日残高	2,446,171	2,400,634	△1,049,106	△84,427	△35,813	3,677,458	499,474	4,176,933
四半期純利益			202,316			202,316	△40,665	161,651
その他の包括利益					174,908	174,908	27,006	201,914
四半期包括利益			202,316		174,908	377,224	△13,658	363,565
変動額								
新株の発行	1,781	1,781				3,562		3,562
剰余金の配当(現金)							△14,700	△14,700
自己株式の取得				△26,121		△26,121		△26,121
子会社に対する所有者持分変動		6,241				6,241	△135,982	△129,740
子会社の取得			14,194			14,194		14,194
その他増減		△10,132				△10,132		△10,132
変動額合計	1,781	△2,109	14,194	△26,121	—	△12,254	△150,682	△162,936
2022年3月31日残高	2,447,952	2,398,525	△832,595	△110,548	139,095	4,042,428	335,134	4,377,562

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前四半期利益	186,012	254,451
非継続事業からの税引前四半期利益(△損失)	△847	2,379
税引前四半期利益	185,164	256,830
減価償却費及び償却費	79,753	81,781
金融収益	△5,942	△42,416
金融費用	19,288	20,887
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	191,484	245,374
棚卸資産の増減額(△は増加)	△26,576	△118,004
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△55,931	△82,059
その他の流動資産の増減額(△は増加)	33,941	△32,198
その他の流動負債の増減額(△は減少)	60,474	△61,863
その他の非流動負債の増減額(△は減少)	11,151	5,207
その他	△36,129	△35,748
小計	456,677	237,790
利息の受取額	1,925	2,076
利息の支払額	△11,245	△27,725
法人所得税の支払額又は還付額	△413,920	△52,114
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,438	160,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△9,738	△30,913
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△581,293
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の売却による支出	△37,155	—
敷金及び保証金の差入による支出	△17,168	△2,246
敷金及び保証金の回収による収入	15,293	30,258
保険積立金の解約による収入	8,839	—
その他	△24,127	68,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,058	△515,595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,435	△231,917
長期借入れによる収入	—	800,000
長期借入金の返済による支出	△363,720	△302,164
リース負債の返済による支出	△43,538	△29,078
自己株式の取得による支出	—	△26,121
新株予約権の行使による株式の発行による収入	8,144	3,562
配当金の支払額	△161,105	△279
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△129,740
その他	△10	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△565,664	84,259
現金及び現金同等物に係る換算差額	64,013	153,351
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△532,271	△117,958
現金及び現金同等物の期首残高	3,363,963	2,992,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,831,692	2,874,717

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、ReSPR（レスパー）、LED照明等のエコ商材、ビジネスホン、デジタル複合機、その他情報通信機器の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、ReSPR（レスパー）、LED照明等のエコ商材、情報通信機器を販売しております。

「BPR(business Prosess Re-engineering)事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリュー ション事業	海外ソリュー ション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,579,019	596,938	302,633	3,478,591	—	3,478,591
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	6,775	6,901	24,034	37,710	△37,710	—
計	2,585,794	603,840	326,667	3,516,301	△37,710	3,478,591
セグメント利益(△損失)	162,529	△59,136	91,945	195,338	4,018	199,357
金融収益	3	9,141	844	9,989	△4,046	5,942
金融費用	9,233	12,289	18,348	39,871	△20,583	19,288
継続事業からの税引前 四半期利益(△損失)	153,299	△62,284	74,441	165,456	20,555	186,012

(注) 1 セグメント利益(△損失)の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,210,005	1,673,312	298,189	4,181,507	—	4,181,507
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	5,452	13,669	58,423	77,544	△77,544	—
計	2,215,457	1,686,982	356,613	4,259,052	△77,544	4,181,507
セグメント利益	65,968	120,308	80,025	266,302	△41,953	224,349
金融収益	4	73,763	1,851	75,619	△33,202	42,416
金融費用	25,960	18,190	27,252	71,402	△50,515	20,887
持分法による投資利益	—	8,571	—	8,571	—	8,571
継続事業からの税引前 四半期利益	40,012	184,454	54,624	279,091	△24,640	254,451

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

2 非継続事業に分類した事業は含めておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。